

# 太田市新田商工会報

第33号

◇発行所 太田市新田商工会  
〒370-0341 太田市新田金井町607  
TEL 0276-57-3535 FAX 0276-57-3536  
URL : http://www.ons.or.jp  
E-mail : onitta@ons.or.jp

◇発行者 会長 江森 義一  
◇印刷所 オグラ印刷  
◇発行日 平成30年3月28日



## 笹屋本店

〒370-0401 太田市尾島町455-1  
TEL 0276-52-0245  
営業時間 9:00~18:30  
定休日 毎週月曜日

当店は享保17(1732)年創業の老舗和菓子店です。十勝産小豆、手亡豆など全国から最高の素材を集め、その素材の良さを引き出す伝統の技法と手間暇を惜しまない手作業により、風合い豊かな和菓子として皆様にご賞味いただいております。

代々受け継がれてきた元種をもとに仕込んだ「義貞酒まんじゅう」が看板商品です。

永い歴史の中で培われた当店の和菓子をお楽しみ下さい。

### 商工会報 ＜第33号＞ の主な内容

- ◇H30年商工会新年会、商工会長の年頭の挨拶…………… 2 P
- ◇新田支部事業報告、尾島支部事業報告、藪塚支部事業報告…………… 3 P
- ◇商業部会事業報告、工業部会事業報告、建設部会事業報告…………… 4 P
- ◇青年部事業報告…………… 5 P
- ◇女性部事業報告、セミナー開催報告…………… 6 P
- ◇新入会員紹介、ジョブカード制度…………… 7 P
- ◇国の補助金制度公募について、編集後記…………… 8 P



デジタル版は  
こちら

# 平成30年 太田市新田商工会新年会開催

去る平成30年1月25日(木)午後6時より、平成30年の商工会主催の新年会が、藪塚町「ホテルふせじま」で開催され、会員、来賓の方々と職員も含めて総勢79名で華やかに執り行われました。

公務ご多忙中にも関わらず太田市長をはじめ8名のご来賓の出席を賜り、平成30年新春の集いに華を添えて頂きました。

白石副会長の開会で始まり江森会長が挨拶を行った後、清水聖義太田市長、長谷川嘉一衆議院議員、町田正行太田市議会議長、石川晃太田商工会議所副会頭の4名よりご祝辞を頂戴いたしました。

続いて山崎俊之群馬県議会議員の乾杯のご発声により祝宴が始まると、会場内では出席者が相互に年頭の挨拶を交わして親睦と情報交換がなされました。しばらくの間に懇親が深まり盛会の中、大澤副会長が閉会を告げ宴席はお開きとなりました。



## ■新年会参加者（企業名アイウエオ順・敬称略）

アイオー信用金庫新田支店	金岡 道尚	群馬銀行尾島支店	根本 建志	榎立川製作所	立川 和幸
青田建築設計事務所	青田 信雄	群馬にっただ自動車教習所	岡部 吉隆	だるま工房 吉んと	小野里 治
あかぎ信用組合新田町支店	中澤 功	群馬にっただ自動車教習所	蛭川 雄介	榎秩父屋	竹内 公一郎
㈱飯塚精機	飯塚 修司	群馬にっただ自動車教習所	鈴木 崇靖	忠治庵	加川 正孝
石川建設㈱	石川 貢	ぐんまみらい信用組合尾島支店	村岡 克彦	東武振興㈱	今井 勇
石川建設㈱	中田 崇裕	ぐんまみらい信用組合新田支店	石森 秀成	新田電設㈱	木村 昭善
A G F 関東㈱	茂木 大介	ぐんまみらい信用組合藪塚支店	岡田 浩	新田旅行センター	石塚 勝紀
㈱永徳	田島 豊	㈱小林モーターズ	小林 一由	㈱花よ志	嶋山 孝洋
大沢建設㈱	大澤 巖生	コヤマ建築設計事務所	竹内 洋一	㈱フレッシュフーズタケイ	武井 久幸
㈱オータニ	内田 知直	㈱権田金物店	権田 博良	ベスト資材㈱	久一 久一
オグラ印刷	小倉 孝夫	齊藤建設	齋藤 学	ホテルふせじま	伏島 一晴
オリエントシシュウ河田	河田 聡	櫻金属工業㈱	東海林 廣継	ましも税理士事務所	眞下 勘久
㈱金井工務店	金井 雄一	さくらんぼ	船橋 まゆみ	松井牧場㈱	松井 静香
金谷工務店	金谷 健一	㈱佐瀬工業	佐瀬 信之	㈱ミヨシ	柿沼 洋康
㈱金子電機	金子 喜巳生	サッポロビール㈱群馬工場	安達 一郎	㈱村田建設	村田 剛志
木村工業所	木村 浩	㈱サンユーザーサービス	金子 秀之	㈱森永新田	荻原 泉
桐生信用金庫新田支店	坂場 清二	しのめ信用金庫藪塚支店	落合 洋次	㈱山本水道工業	山本 和文
桐生信用金庫藪塚支店	宮川 真一	㈱清村圧送	清村 泰弘	吉田建設㈱	吉田 正司
金星食品㈱	戸所 文子	㈱白石建設	白石 昌一	リフォームの村山建築	村山 了太
金星食品㈱	松尾 千代子	助平屋饅頭総本舗	山口 敏雄	理容エモリ	江森 義一
群馬銀行大原支店	鈴木 都央	㈱大松	後藤 操穂		

## ■ご来賓

太田市長	清水 聖義 様	群馬県議会議員	山崎 俊之 様	太田商工会議所副会頭	石川 晃 様
太田市議会議長	町田 正行 様	笹川博義事務所	茂木 和幸 様	太田市新田商工会顧問	相澤 進 様
衆議院議員	長谷川嘉一 様	井野俊郎事務所	山内 慎司 様		

## 平成30年 年頭のご挨拶

太田市新田商工会 会長 江森 義一



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、商工会は、昭和三十五年に法制化され五十七年が経過しました。この間、地域経済の発展と活性化に尽力してきましたが、今般、経済のグローバル化、発展途上国の経済成長やIT技術の進化などにより、経済環境やライフスタイルまで激変してしまいました。我々小規模事業者にとっては、一部の企業を除いて、大変厳しい経営状況に置かれてしまったと思います。

当商工会は、旧三商工会が合併してから早いもので、十二年目を迎えます。昨年は、新しい地域小規模事業者支援のための施策として、東毛地区商工会で唯一中小企業庁より『経営発達支援計画』の認定を受けて、『伴走型小規模事業者支援推進事業』を実施しました。事業計画策定や遂行のための専門家派遣、セミナーやパソコン研修をメインにした個人支援、オーダーメイド支援を行いました。また、創業や事業承継を重点事業の一つとして事業を展開して参りました。

県内商工会に目を向けると、会員減少に歯止めを

かけるため、第二次商工会改革『ぐんま商工会二〇二〇』を進めています。会員と小規模事業者の減少に対し、巡回指導強化、マル経資金の普及・利用促進や共済事業の推進など積極的な施策による加入勧奨を進めてきました。

「小規模事業者支援推進事業」と『ぐんま商工会二〇二〇』は、これからの商工会の在り方、これからの方向性の一つであり、先を見越した事業と考えています。当商工会でも両事業を役職員一同努力した一年でありました。

本年も引き続き実施して参りますので、会員の皆様には、なお一層のご理解とご協力を賜りたい所存です。

今後商工会は、新たな試みに挑戦し、新しい組織とならなければ、本来の役目を果たせなくなってしまうと考えています。

例えば、商工業者だけでなく生産者やNPO法人等との連携により、新たなビジネスチャンスやニュービジネスが生まれ、商工会が、地方創生の原動力になるような組織となることを願っています。

今回JAにみどりさんに会員になって頂きましたが、農商工連携の先駆けになって頂けたら幸いです。

最後に、皆様の今年一年のご健勝と事業のご繁栄を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新田支部「新春講演会並びに新年会」新田支部長 荻原 泉

■テーマ『あきらめず、人脈を大切に  
アメーバのような企業に！』

講師：ベスト資材株式会社

代表取締役社長 杉山 久一様



平成30年2月20日(火)新田上田中町の「魚徳会館」を会場に、新田支部「新春講演会並びに新年会」を総勢59名の参加を頂き開催致しました。

荻原支部長の挨拶に続き、『あきらめず、人脈を大切にアメーバのような企業に！』と題して、新田支部の仲間である、ベスト資材株式会社 代表取締役社長 杉山久一様に講演をいただきました。

杉山さんは、静岡県のご出身で兄弟の多い家庭に育ちました。大学卒業後に就職し、数年後には現在の前進となる屋根材や外壁材の卸売業を個人創業されました。その後、法人設立すると、大手の特約店や代理店契約を結び、工事部を開設するなどして、事業を拡大していきました。ある時「アメーバのような企業になる



う！」と、良い時は手を伸ばし、ダメな時は手を引っ込めればいいじゃないかと、社員に伝えたそうです。先日の事業委員会主催のセミナーで、坂本講師が「第二創業」の必要性を述べていたが、自分はとても共感したし、実際に行動してきた。これからも次の創業をしていかなければならない、と力強くおっしゃっていました。

地元出身でないから、商工会のついでで現在の土地を入手したことなど、ご苦労もあったと思いますが、あきらめない気持ちや決断力がとても大切と感じました。約30分の講演終了後、竹澤副支部長から謝辞が述べられ講演会を閉会しました。

講演会終了後には、金谷青年部長の乾杯のご発声で新年会が開会され、ご来賓の皆様や会員事業者の親睦を深めることができました。日頃の新田支部活動へのご協力を感謝するとともに、今後ともご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。



## 尾島支部 事業報告

尾島支部長 柿沼 洋康

本年度の尾島支部では、尾島ねぷたまつりを中心に、以下の事業を実施することが出来ました。

- ・まつり協賛金訪問集金  
日時：6月28日(水) 場所：尾島支部管内
- ・まつり提灯等飾付協力  
日時：8月14日(月) 場所：県道142号周辺
- ・まつり提灯取外清掃協力  
日時：8月16日(水) 場所：まつり会場周辺

8月14日に「尾島ねぷたまつり」が開催されました。15日については運行前に雨天のため中止の措置が取られ、ここに改めてこれら各事業の実施にお骨折りいただきました各役員の方々に感謝を申し上げます。

今後も、尾島支部活動をより活発に活動する上で、支部会員の皆様のご理解ご協力のもと活動していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 藪塚支部「新春講演会・交流会並びに太子講」藪塚支部長 今井 勇

藪塚支部では、平成30年2月16日(金)から藪塚町「倉寿司」にて、「新春講演会・交流会、並びに太子講」を開催いたしました。

新春講演会では、しのめ信用金庫藪塚支店長の落合洋次様に「地域密着型金融について」と題し、ご講演をいただきました。ライフステージに応じた金融支援や本業支援など、しのめ信用金庫様を取り組まれている事業について、理解を深めることができましたように思います。



講演会終了後は交流会並びに太子講祭を開催しました。太子講とは職能神として聖徳太子を祀り、飲食・会合をするものです。建設業者を中心として、本年の事業安泰を祈願しました。また、交流会はご来臨いただいた江森商工会長からご挨拶を頂戴した後、白石副会長の乾杯のご発声で開会しました。終始和やかな会となり、会員同士の懇親がより一層深まりました。

日頃の藪塚支部へのご協力に感謝申し上げますとともに、今後ともご支援、ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 商業部会事業報告

商業部会長 権田 博良

商業部会及び女性部会合同研修会として1月17日(水)にスマートフォンを活用した「写真撮影テクニックセミナー」を本所研修室で開催しました。ね工房の森下齊先生を講師に迎え、実際の商品を撮影し、参加者が楽しみながらしっかりとマスターすることができました。今後の販促活動においてSNSやPOP等に活用していただければと期待しております。



また、2月8日(木)には、尾島町「割烹 明養軒」にて商業部会新年会を江森会長、星野事務局長出席のもとに部会員24名の出席を賜り開催することが出来ました。

2月22日(木)には、県外視察研修会を実施し、地域で保存活動を行い観光地化した「小江戸さわら」を視察して参りました。当日は雪が舞う中での視察でしたが、安全に散策できる環境ではない状態といった問題が残る面も見られ有意義な研修になりました。



今年度の事業については計画通りに消化することができ、これは皆様の協力の賜物だと感謝しております。来年度も部会員の皆様が参加できる魅力ある事業を実施していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 工業部会事業報告

工業部会長 佐瀬 信之

本年度の工業部会は、総会と三事業を予定通り実施することが出来ました。

### 平成29年度事業報告

#### 1 総会

日時 平成29年5月12日(金) 午後6時30分

場所 やどり 今屋

#### 2 グランドゴルフ・バーベキュー大会

日時 平成29年6月4日(日) 午前9時〈集合受付〉

場所 利根グランドゴルフ場及びキャンプ場

#### 3 県外視察研修会

日時 平成29年9月13日(水) 午前7時～

場所 ①サッポロビール千葉工場

②砕氷船「SHIRASE5002」

#### 4 忘年会

日時 平成29年12月13日(水) 午後6時30分

場所 みかわ 新店



ここで改めて事業実施にお骨折りいただきました、各役員の方々に感謝申し上げます。来年度も同様に実施する予定です。皆様が参加できる魅力ある企画を計画・実行して参りますので、多数の参加をよろしくお願ひ申し上げます。

## 建設部会事業報告

建設部会長 村田 剛志

建設部会では、3月6日(火)の視察研修会を開催いたしました。27名の建設部会会員の方々にご参加いただき、日本経済新聞社主催「建築・建材展2018」への視察をさせていただきました。

当日は築地市場で各々海鮮や買い物・散策をしたのしんだ後、移転準備が進む豊洲市場を車窓から眺めながら、会場である東京ビッグサイトへ向かいました。建築・建材展では、新しい素材や最新技術を用いた設備等の展示がさ



れており、各々仕事に生かせる情報の収集に努めました。3時間ほどの視察を終えた後は元大関霧島が営む「ちゃんこ霧島」で鍋を囲み、懇親を深めました。

今年度も無事事業を実施することができましたことに、心より感謝申し上げます。来年度も多くの部会員の方にご参加いただき、皆様と共に建設部会をさらに盛り上げていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



青年部HP

<http://ons-impulse.com/>

# 青年部事業報告

部長 金谷 健一

## ■平成29年12月2日(土) おおた食と光の祭典

太田市北部運動公園にて開催された『おおた食と光の祭典』にて、お汁粉を1杯100円で販売しました。会場にはかかまるも登場し、グルメとイルミネーションを目当てに集まった多くの方に青年部のPRができました。



## ■平成29年12月3日(日)

### 第6回商工会青年部グルメグランプリ ～G☆STAR☆FOODS～

(担当：交流委員会)

群馬県商工会青年部連合会主催の第6回目となるグルメグランプリが、高崎市のもてなし広場で開催されました。県内の各商工会青年部が試行を重ねたグルメが一堂に会し、来場者の投票によりグランプリが決定されました。

太田市新田商工会青年部は「おじま発やまといもINオムやきうどーん」で臨みました。残念ながら入賞はできませんでしたが、来年こそは表彰台に上りたいと思います。



## ■平成30年1月13日(土)

### 次年度各委員会の顔合わせ

次年度の委員会メンバーが初めて会合する、次年度各委員会の顔合わせが魚徳会館にて開催されました。今年は総務広報委員会と研修委員会が一つになって総務広報・研修委員会が新し

く出来ました。

総務広報・研修、交流、ふるさと創造、文化継承の4委員会が各部屋に分かれ、30年度の実業内容や委員会内での役職を、委員長予定者を中心に協議しました。その後、委員長予定者が、新年度へ向けての意気込みを執行部へ力強く発表しました。



## ■平成30年1月30日(火)

### 部員間研修交流事業 (担当：委員長会)

当青年部の部員が講師を務め部員間研修交流事業を開催致しました。今回は保険、金融の二本立てで講師3名による研修事業となりました。その道(職業)のプロが私たち経営者に寄り添った分かり易く、実のある内容の素晴らしい研修事業となりました。



## ■平成30年2月23日(金)

### 行政との交流事業 (担当：交流委員会)

今年で5回目となる太田市職員との交流事業を太田グランドホテルにて開催しました。来年度からさらに深い交流ができるように親睦を深めることを目的に開催しました。商業観光課から計9名にご出席いただきました。

これから先も意見交換の場所を作ることで深い信頼関係を築き、情報の共有と親密なコミュニケーションを地域の活性化に役立てたいと思います。



## 青年部員募集中!!

自分の視野や活動範囲を新しい仲間と共に広げてみませんか?

興味のある方は詳しくはこちらで

〈入部資格〉  
太田市新田商工会会員事業所の経営者または後継者の方で年齢が45才以下の方



## バナー広告募集中!!

地元へ根ざした企業としてアピールしませんか? 青年部ホームページはバナー広告料により運営されています。広告のご掲載につき、何卒ご協力をお願い申し上げます。



詳しくはこちらで

## 女性部事業報告

部長 山鹿 律子

商工会女性部は、本年度も各種イベントをはじめとする全ての事業を、無事に終了する事ができました。また、県女性部連合会事業や東部ブロック女性部事業へも、皆様のご協力により多数参加をすることができました。

12月は、参加者から毎年好評を頂いております「冬の寄せ植え講習会」を開催し、各自が植え込みを行いました。自宅に持帰り玄関に飾りましたが、今もまだ綺麗に咲いています。



1月には、商業部との合同開催による、「プロから学ぶ写真撮影テクニックセミナー」と題して、ね工房代表の森下齊先生を講師に、実際にスマートフォンを使って、写真撮影のテクニックを教えていただきました。



2月には、昨年引続き建設部会との合同企画による、日本武術太極拳連盟公認指導員の深澤智子先生を講師に「体にやさしいストレッチ教室」を開催

しました。重心を意識して身体をゆっくり動かすと、うっすらと汗ばみ、体幹の大切さを実感しました。

今年の新年会は、老神温泉「伍楼閣」を宿に開催いたしました。宿のあたりは雪景色で、冬の温泉にゆったりと浸かって、日頃の疲れを癒す事が出来ました。



東部ブロック女性部事業では、12月にARRANGE代表の奈良剛之先生を講師に、「女性らしく、こころ豊かな職場づくり！～花が持つ「伝達力」で職場改善～」と題して講演会が開催されました。花は置くだけで華やかな印象と人を癒す力がメッセージとして込められているそうです。女性の皆さまだからこそできることですので、ぜひ職場に花を飾ることを実践していただきたいと結びました。

女性部では、このような事業を通して様々な体験をしながら交流を図っております。参加して下さいました皆様には、大変ありがとうございました。今後も



各種事業への、多くの部員皆様のご参加をお待ちしておりますので、お気軽にご参加下さいませよう、心よりお待ちしております。

## セミナー開催報告

事業委員長 清水 春雄

事業委員会（清水春雄委員長）では、平成30年2月7日（水）にビジネス・コア・コンサルティング代表の中小企業診断士 坂本篤彦先生を講師に招聘し、「事例にみる、変化対応で自社を伸ばす実践ポイント～将来に備え、新たな事業展開への布石を打つ！～」と題してセミナーを開催しました。セミナーには29名の参加をいただきました。

坂本先生は、大学卒業後、日本マクドナルドに入社され、その後、東京商工会議所に勤務しながら、中小企業診断士の資格を取得されました。平成14年に東京都千代田区に事務所を構えて独立し、年間150回を超えるセミナーや企業研修を精力的にこなし、全国各地の中小企業を支援しています。

近年、自動車はEV車の開発が進み、さらには、自動運転の実用化に向けた開発が進められており、その産業構造が大きく変わろうとしております。



そうした中で、我々の世代はそう遠くない時期に引退を迎え“事業承継”をしますが、次の世代に何を残せるか、技術をどう伝承していくか、また、後継者が居ないケースもあります。企業の価値をどう見出し、どのようにしたら一番良いのか、不安を抱えている方は多いと思います。

そこで、多くの事例を交えた内容で講演していただきました。いくつかのキーワードを示しながら進められ、最後に「不易流行」を是非実践していただき事業を進めていただきたいと述べられ、セミナーを結びました。「不易」とは、時代がどんなに変わっても変えてはいけぬもの（経営ミッション）、「流行」とは、時代の変化に合わせて、変えていかなければならないものです。時折りメモを取りながら聴講されている参加者もいて、経営のヒントとなったら幸いです。

### <主な内容>

- ・なぜ、今、新たな取組みが必要なのか？
- ・円滑な事業承継への“座標軸”を確立する
- ・最適な後継候補の選択とポイント
- ・自社の事業の“存在価値”を明らかにする
- ・将来のための“経営の棚卸し”を行う
- ・今後の更なる成長のための“第二創業”の検討

# 新入会員紹介

事業所名	代表者名	住所	TEL	業種/部会
ちゃんこ居酒屋やす	田村 靖典	太田市新田市町128-3	0276-57-1947	飲食業/商業
新田みどり農業協同組合	大澤 孝志	みどり市笠懸町鹿235-2	0277-30-8511	農業協同組合/商業
霜田製作所	霜田 純孝	太田市新田小金井町699-1	0276-22-2757	回転電気機械製造業/工業
(株)TR電機	長 晃臣	太田市新田村田町513-7	0276-59-9760	電気工事業/建設
AMMAD INTERNATIONAL TRADERS(株)	アシュハク・モハメド	太田市新田多村新田町138-53	0276-50-1792	建設機械等卸売業/商業

## アンケート調査結果について

昨年、会員事業所様にご協力いただきアンケートを実施しましたが、425事業所より回答いただいた調査票をもとに地域の実情に即した情報の収集・分析を行いました。

この度、「経済動向アンケート」調査報告書及び「経営状況に関するアンケート」調査報告書が作成できましたのでご報告いたします。調査報告書については

本会ホームページに掲載しておりますので、ご覧になって頂きますようお願い致します。お忙しいところアンケート調査にご協力下さいまして誠に有難うございました。



太田市新田商工会HP

<http://ons.or.jp/publics/index/31/>

中小企業経営者のみなさまへ

**国が準備したセーフティネット**

**安心の材料をご提供します。**

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

**中小機構**

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

**小規模企業共済制度**

●制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度。**  
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除。**  
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**  
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能  
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

**経営セーフティ共済**

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け**  
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。
- 2 貸付条件は無担保・無保証人**  
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。
- 3 掛金は税法上掛金(法人)または必要経費(個人事業)に**  
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。

共済相談室 TEL:050-5541-7171

## 経営者の皆様へ

自社のニーズに合った人材を育成するために、**ジョブ・カード**を活用した「**有期実習型訓練**」を実施しませんか？

この訓練は、一定の要件を満たしている場合、訓練の終了後に国からキャリアアップ助成金（人材育成コース）が支給されるので、訓練の実施に要するコスト負担を軽減できます。詳しくは、太田市新田商工会または太田商工会議所／群馬県地域ジョブ・カードサポートセンター（0276-45-2121）までお問い合わせください。

ジョブ・カード事業HP <http://www.jc-center.jp/>



## 平成29年度補正「小規模事業者持続化補助金」の公募について

「小規模事業者持続化補助金」は、小規模事業者が商工会と一体となって実施する販路開拓等の取組に対して国が支援するものです。これまでの4年間で群馬県の商工会地区だけでも約1,800事業者が採択され、集客のためのチラシを作成したり、店舗を改装したり、設備導入の取り組みなどに補助金を活用しています。

今回の公募内容は以下の通りです。

- 補助率：2/3
- 補助上限額：50万円（賃上げ、海外展開、買物弱者対策の取り組みは100万円）
- 補助対象経費例：新規客獲得のための設備・什器導入費、販路開拓のためのチラシやHP作成費、看板設置費、展示会出展費用、顧客の増加につながる店舗改装工事費など
- 予算額・採択予定件数：約100億円（20,000社程度を想定）
- 公募受付開始日：平成30年3月9日（金）
- 公募締め切り日：平成30年5月18日（金）

※本事業の申請に際しては、太田市新田商工会の確認が必要となります。群馬県商工会連合会への提出の前に、申請書類（経営計画書等）を提出のうえ、「事業支援計画書（様式4）」の作成・交付を依頼して下さい。

※本申請に関して作成支援をさせていただきますので、希望される会員の皆さまはお早めにお声掛け下さい。

<持続化補助金の活用例>（補助対象となる経費の詳細は公募要綱をご確認ください）



## 平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の公募について

「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」は足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援するものです。

- 公募開始日：平成30年2月28日（水）
- 公募締切日：平成30年4月27日（金）
- 事業詳細

### ・企業間データ活用型：

複数の事業者が事業者間でデータ情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性向上を図るプロジェクトを支援

補助上限：1,000万円/者（※1）

補助率：2/3

※1：連携体は10者まで。更に200万円×連携体参加数を上限に配分可能

- ・**一般型**：事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備資金等を支援。

補助上限：1,000万円

補助率：1/2（※2）

※2：生産性向上特別措置法（案・H30年通常国会提出）に基づく先端設備等導入計画の認定、または、経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たす者は、補助率：2/3

- ・**小規模型**：小規模な額で革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を支援。（設備投資を伴い試作品開発等も支援）

補助上限額：500万円

補助率：小規模事業者は2/3、その他1/2

注：2次公募を行う予定ですが、開始時期・方法は未定です。

## 編集後記

2月22日、雪と雨の天候の中、89才の高齢の方と共に商業部会の日帰り視察研修会に参加しました。その中で見学先である千葉県の小江戸といわれる佐原市で散策している途中で荒物店の七代目店主と話す機会があり、現在では商品の仕入れに対して問屋の廃業が相継ぎ苦勞しているとの事でした。店内の商品構成は観光客向きの品々が沢山置いてありましたが、昔ながらの商品には四季によって様々な使い道がある荒物類は少なくなっていました。御多分にもれず、我が店も同様の有様です。商品も生産者・製造業者の直接取り引きでは数量、金額的な問題もあり、難しいのが現状です。

しかしながら、商品あつての商売ですから何とか知恵をしばり、行動しながら現在に至っているところです。今後も商工会を通じ、色々な情報活動を仕入れ商業活動を通じながら現状をのりきり明日に向かって商売道を生きていく今日この頃です。

太田市新田商工会 広報委員 竹内 公一郎